

東京航空局若手職員からのメッセージ

- 氏名 会田 京平
- 所属 東京空港事務所 総務部 環境・地域振興課
- 採用 令和2年度

現在の業務内容・やりがいとは？

私は現在、羽田空港の運用状況に関する情報共有や、空港見学会開催など空港への理解を広める業務に携わっています。空港の運営の上で、多くの周辺地域にお住まいの方々からご理解を得ることは極めて重要です。そのため、周辺住民及び関係自治体へ、日々変化する運用状況に関する情報提供や、普段は立ち入ることの出来ない制限区域内にある空港施設の見学会などを通して、羽田空港について、ご理解いただけるように努めています。

業務においては空港施設や航空機の機体、滑走路運用など多岐にわたる知識が必要になります。それを空港という現場で直接見聞きして学ぶことが出来ることは事務職としてはとても貴重な経験です。こうした知識を活かしながら直接航空に携わることが出来る業務にはとてもやりがいを感じます。

志望理由は？

特別会計がある方がより大きな事業に携わることができると考え、特別会計の有無で志望先を決めました。

そのなかで、国土交通省唯一の特別会計である自動車安全特別会計の内8割が空港整備勘定であると知り、航空局を志望いたしました。



一日の業務の流れは？

	業務の流れ
8:30	登庁
9:00	メールチェック
10:00	空港運用についての資料作成・関係自治体への情報提供
12:00	お昼休み
13:00	見学会等の企画・資料作成
15:00	関係者との調整・取り纏め・準備
17:00	メールチェック
17:15	退庁
17:45	打ちっぱなし

採用される前と後のギャップは？

仕事の幅広さに驚きました。内部管理から空港管理まで多岐にわたる内容の業務があり、学べることが多くあります。

東京航空局を目指す人へ

航空局に採用され、今まで知らなかった飛行機に関わる話を聞けたり、管制塔や滑走路などの見学会に参加できることもあるので、楽しい毎日を過ごしています。転勤もあるため不安に感じるかもしれませんが、働きはじめると全国各地で様々な業務に携わりたいと思うことのできる職場です。

一緒に働ける日を心よりお待ちしております。

